

JAいけだ CREATION



今月号の表紙写真は、ネバリストー収穫の様子です。当JAでは11月1日(水)より収穫がスタートしました。(棚澤さん圃場にて撮影)

CONTENTS

- * 農協法公布記念日 にあたって
- * 21NEWS アラカルト
- * シリーズ 協同組合と報徳
- * 給油課より
- * 農業祭のお知らせ
- * JAグループ通信
- * 営農部通信
- * 畜産部通信
- * 各部署職員紹介
- * 未来人
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2017.
11
NOVEMBER
No.095



農協法公布記念日にあたつての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会 会長

飛田稔章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で70年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的・社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の尊農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を開きながら今日に至っております。

言つまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担つておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。

組合員・役職員の皆様には基本的な話になりますが、協同組合は個人あるいは中小の事業者等が共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や

管理を行つ當利を目的としない組織です。協同組合は19世紀にイギリス・ドイツ等ヨーロッパで始まり、世界各地に広がりました。現在では日本を含め世界の多くの国々で多くの協同組合が活動を展開しております。世界の協同組合の連合組織であるICA（国際協同組合同盟）には、現在で100ヶ国以上が加盟しており、関連する組合員数は世界全体で10億人、事業高は29兆円にものぼります。

わが国では、協同組合の組合員数は6500万人、事業高は16兆円、店舗・施設数は3560ヶ所もあり、正に地域のインフラを形成している組織と言えます。

協同組合は、民主主義を基礎とした事業運営や活動を通じて、経済的・社会的な側面で人々の生業と生活の向上と課題解決を大きく助ける役割を担つております。例えば安全・安心で豊かな食品と生活に役立つ購買品の生産と供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のため寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康

の貢献を通じて、皆が安心して暮らせる豊かな地域社会を築いて参りました。

農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様はこのように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとし、協同活動の輪（道民550万人サポートづくり）を広めて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、後世にしつかりと引き継がれ持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の根幹とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って當農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。

JA TOKACHI IKEDA



農産課松村職員による消火訓練の様子

管 理 課

本所事務所・Aコープで 火災避難訓練 －災害という異常事態でも冷静に－

防火意識向上と災害時の避難行動を身につけるため、火災を想定した避難訓練及び消火訓練を10月18日（水）に、Aコープ

（本年2回目）と本所事務所で実施致しました。

訓練は火災発生を想定し、火災報知機発報から火災発生確認、初期消火、消防への通報、そして来店及び来所しているお客様の屋外への避難誘導を行いました。

避難訓練終了後には、池田消防署より今回の訓練に対する指導が行われ、火災発生から避難終了まで3分30秒で終了しており、防火管理者の指示に従い火災発生から避難終了まで、全員落ち着いた避難行動であったと評価をいただきました。又、平成16年6月に消防法が改正され、全ての家庭に住宅用火災警報器の設置が義務付けられ、十勝地区の設置率は81%ですが、池田町の設置率は50%と低くなっています。火災警報器の設置と、法改正から10年以上が経つので電池切れが心配されるため電池の確認を行うようにと指導を受けました。

農産課松村職員と畜産課岩城職員の2名は、消防から消火器の操作指導をいただき、水の入った消火器を使用しての初期消火の訓練も行いました。

避難訓練は、実際の災害時に職員全員が避難行動やお客様の避難誘導が自然と出来るよう、身に付くまで繰り返し行う事が必要と考えております。また、職員一人ひとりが災害に対する備えを怠ることなく、更なる防火意識向上のため、年度内に救命救急講習も開催する予定です。

（記事・管理部長 花本 敦）

農協友の会

パークゴルフ大会を開催

農協友の会（会長宮前松春さん）は、10月10日（火）音更町ひばりが丘緑地「ひばり野コース」において、親睦パークゴルフ大会を開催しました。当日は、午前中に雨が降り開催が心配されました。皆さんのがいが届き、池田を出発する前には雨も上がり、熱いプレーを行いました。

競技終了後、ホテル大平原にて表彰式を行い参加者の健闘を称え合いました。表彰式の後は、親睦を深めるために懇親会を開きパークゴルフなどの歓談で盛り上りました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

優勝：平賀秀太郎さん 準優勝：横田保則さん

（記事・管理部長 花本 敦）



生活課

「こころのある」 接遇・対応をめざして! Aコープ接客接遇研修会を開催

フレンドリーサービスと顧客満足の向上を目的として、Aコープチェーン帯広ブロック

協議会主催による「接客接遇研修会」が10月6日（金）に当JA小会議室で開催されました。

ホクレン生活事業本部のインストラクターである久保田裕美氏を講師に迎え、12時30分からと15時からの2回に分けて実施され、16名が参加しました。

2人1組による体験学習をはじめ①思いやりの気持ちを込めた「心ある」接遇・対応、②プラスαのおもてなし、③コミュニケーション、④傾聴のスキル向上について学びました。

お客様がお店を選ぶ基準には、価格・鮮度。品揃えはもちろんですが、その先のサービスも重要です。「接客」、「楽しさ」、「雰囲気」、「癒し」への感心が高くなっていることから、競合店との差別化を図るうえでも「心のある接客」は重要なものです。特に、「プラスαのおもてなし」はお客様の心に残るもので、さらに、「従業員の態度・言動」にあるサービスの良し悪しは、来店しなくなる行動に結びついてきます。

また、「傾聴のスキルを向上させること」は職場内でのコミュニケーションや先輩・後輩・同僚とのより良い人間関係の構築につながること。それが店舗のレベルアップにつながり、お客様にも信頼される店になることを学びました。

Aコープ利別店は親しみのある接客を心がけていますが、今回の研修で学んだことを活かし、「相手の気持ちに立って接すること」、「感謝の気持ちをいつも忘れないこと」、「すべてのお客様に平等であること」を常に心がけて、お客様に満足していただける店づくりをめざしてまいります。

（記事・購買部長 川村雅貴）



研修の様子

学習会の様子



第3回 協同組合 運動学習会を開催

10月26日（木）農協大会議室にて、第3回協同組合運動学習会を開催しました。

この学習会は、職員が農協の協同組合運動の歴史やその意義を学ぶことで、農協職員として自信を持ち生き生きと働き、そして、職員自身が協同組合運動の理解者・実践者となることを目的としております。

また、学習会は職員自らが講師役（説明役）となって、各部署の事業や協同組合運動がどのような目的で、どのように開始されたかなど歴史的背景とその役割を、職員自ら学ぼうというものです。

今回は、購買部生産資材課遠藤課長による「購買事業における予約取りまとめ購買運動」と、営農部新沼次長による「指導チーム活動」について、歴史や役割について学習をしました。

（記事・営農課 杉山淳史）

畜産課

ゲノミック評価で全国第8位に！ ～(有)ハッピネスホルスタインズ所有の乳用種育成牛～

今年の8月に家畜改良センターが公表したゲノミック評価「未経産の部」にて、(有)ハッピネスホルスタインズ所有の「ハッピネス R A L M O ファンタジー」が全国第8位になりました。「経産の部」では母牛である「ハッピネス R A L M O ファンタスティック E T」が全国第96位（10月公表値）と、母・子ともに優秀な成績を収めました。



母牛「ハッピネス R A L M O ファンタスティック E T」

ゲノミック評価とは？

ゲノミック評価とは、個々の牛が持っている遺伝子配列を調べ、遺伝評価値（泌乳能力や体型等）を推定する方法です。現在十勝では482戸の酪農家さんが実施しております。

ゲノミック評価の利点は、従来の遺伝評価値を持たない若雄牛や未経産牛に対して遺伝能力が推定できることから、選抜時期の早期化による世代間隔の短縮が可能になると考えられています。

(有)ハッピネスホルスタインズの嶋木代表は、「今後もゲノミック評価を行い、能力の高い牛を選抜することで、頭数を増やすことで乳量を増やすことが出来れば。」と話されていました。

今回優秀な成績を収めた母牛・子牛ともに計画交配が実施され、「ハッピネス R A L M O ファンタスティック E T」を母牛とする雄牛2頭がすでに種雄牛候補として選抜予定となっており、活躍が期待されるところです。

（記事・営農課 杉山淳史）

経営を永続するためには、眼前の利益に固執することは危険です。常に将来のことを考えて投資を行うことが必要であると尊徳翁は語っています。社会から認められる存在であるためには、永続するための力が必要で、将来を見通す能力を鍛えることと、研鑽のための投資を怠ることはできません。

みなさんは経営に必要な能力開発にどのくらいの投資をされているでしょうか。利益の一定部分を教育のために優先的に使うことは協同組合にあつても最も大切なこととされています。

（北海道報徳情報 報徳生活読本より）



報徳の経営論





北海道生産性本部 臨時講師 松岡直人 氏

管 理 課

コミュニケーション研修会を開催!

—コミュニケーション能力は大切な能力、
コミュニケーションの基礎を学ぶ—

一般職員を対象としてコミュニケーション研修会を、北海道生産性本部 臨時講師 松岡直人氏を講師として招き、9月14日（木）農協本所大会議室にて職員26名の出席者のもと開催いたしました。

今回のコミュニケーション研修会は、「風通しの良い職場づくり」として職場の活性化やお客様との良好な関係性を構築するために「コミュニケーションの目的意識、共感力（相手の立ち位置から気持ちを想像）、意思伝達」を学び、職場内外での良いコミュニケーションを取るための強化を図る為に実施いたしました。

仕事を効率よく進めるためにはコミュニケーション能力（指示、指導、報告、連絡、相談、提案）が求められることや、人間関係の良好な関係を築くためには、コミュニケーションのマナーとして、相手の表情や態度など表面に現れていることから相手の気持ちを感じとり、尊重の気持ちが伝わる表情や態度が重要になることを、演習やロールプレイングにより、実践力を高めた研修となりました。

今後、風通しの良い職場づくりに向け研修で学んだ、相手の話をしっかり聴き、相手を理解した上で、自分の意見をしっかり理解させるコミュニケーションの実践に取組んでまいります。

（記事・管理部長 花本 敦）

給油課より**マイカーの冬仕度は万全ですか？**

エンジンオイル・バッテリーは、冬が来る前の早めの準備が1番です。

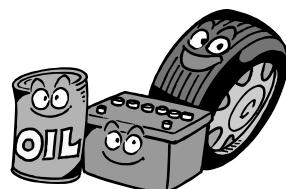
只今、お得なオイル交換キャンペーン実施中です。（11月30日迄）

この機会に是非オイル交換を！

エンジンオイルの交換サイクルは、走行3000～5000km毎に行うことで車が長持ちします。今一度、前回のオイル交換時期と距離の確認をしましょう。

☆バッテリーの寿命は5年が目途となっていますが、IS（アイドリングストップ）車は3年毎の交換が目安となります。

☆今は別になんともないからと思っていても寒い朝にエンジンが始動しないと大変ですよ！一度バッテリーチェックを



2017

農業祭

11/16(木)～18(土)

お知らせ

時間

午前9時30分～午後6時

但し、18日(土)は午後4時まで

場所

Aコープ利別店南側駐車場特設ジャンボテント

駐車場

JA十勝池田町氷温ストレージ(JA十勝池田町本所道路向かい側)

※路上駐車はご遠慮ください

☆連合大売り出し

☆地場農産物即売会

☆いけだ牛即売会

☆牛乳消費拡大キャンペーン

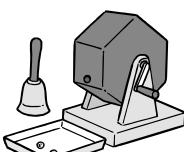
☆自動車・農器具展示販売

16～18日

☆フードストリート

出店：松橋農場 農家バル
なべちゃんフード 他

☆ガラポン

500円の
商品引換券
当たるかも？

記念もちまき大会

午後3時30分より(雨天順延)

(株)虎屋ようかん引換券・(株)柏屋薄皮饅頭引換券
いけだ牛割引券・牛乳券・抽選券入り

16日

☆100歳まで自分の足で
歩くための健康教室講師：札幌月寒中央整骨院 福光悠介院長
午前10時・午後3時からの2回講演

☆出張腰痛予防教室

講師：谷口英一理学療法士
午後1時より講演

☆振り込め詐欺防止講習

講師：池田警察署職員
午後2時より講演

17日

宝引き 18日

予備抽選 午後2時より
本抽選 午後3時より

J A グループ通信

コンサドーレサンクスマッチ特集号

毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。この度、平成29年9月23日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（vsアルビレックス新潟戦）を『JAグループ北海道サンクスマッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

*サンクスマッチはJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌の連携事業の一環として、道内農畜産物やJAの様々な事業・取組みを選手やサポーターに知ってもらう大切な機会に位置付けています。チームのJ1定着と、今後の更なる活躍を期待し、オフィシャルパートナーとして応援して参ります。

J A 北海道中央会

JAグループ北海道関連のブースを、札幌ドームにて多数出展し、サポーターの皆さんには、ブースを回るスタンプラリーや抽選会を楽しんでもらいました。



食と農・JAの魅力を伝えるスマートフォンアプリ「JA²MP（ジェイエイジヤンプ）」のブースでは、インストールした方にてんさい糖（650g）をプレゼントし、大盛況となりました。

J A 北海道信連

JAバンク北海道は、北海道農業やJAバンクに関するパネルを展示し、道内農畜産物やJAバンクの事業等をPRしました。また、このパネルを使って中学生以下の子供達を対象にクイズを出題し、先着400名の回答者に「フェイスタオル」等を配布しました。子供達は真剣にクイズに取組み、「食と農」・「JAバンク」について理解を深めてもらえたと思います。



ホ ク レ ン

ホクレンは「収穫と勝利の喜びで一緒にはじめよう」と、来場者先着2000人に北海道産とうもろこし100%の「北海道ポップコーン（150g）」を配布した他「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者へのPRを行いました。北海道コンサドーレ札幌の石井謙悟、キム・ミンテの両選手が応援に駆けつけ、配布を手伝うとともに、記念撮影や握手にも快く応じ、集まったサポーター達を喜ばせました。



J A 共済連北海道

JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全の呼びかけを行いました。



また、アンパンマンの撮影ブースとガチャガチャを設置し、小さいお子さまにも楽しんでいただき、大盛況となりました。1万7千人を超える来場者の皆さんにJA共済連の交通安全にかかる活動を知っていただくことができました。

J A 北海道厚生連

JA北海道厚生連は、配置薬課より「野菜酵素青汁（トマトリコピン配合）」の配布を行い、JA配置薬のPRを実施しました。ブースには、前選手も駆けつけ、多くのコンサドーレサポーターの皆様に集まつていただき大盛況となりました。



今後も、北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思います。

営農部通信

営農部
営農課

▶家の光1月号(別冊付録)のお知らせ

家の光1月号第1別冊付録の「旬の野菜を使った毎日かんたん！健康レシピ」では、話題となった「タマネギ氷」をはじめとするユニークな健康レシピの考案で定評のある料理研究家の村上祥子さんに、簡単に作れて、毎日の食卓に旬の野菜を取り入れることのできるアイデアレシピを教わります。春・夏・秋・冬の季節ごとに旬の野菜を2種類ずつとりあげ、体にいい便利な作りおき食品とアレンジレシピを紹介。たとえば春なら、タマネギ、黒酢、黒糖のトリプル効果で糖尿病や高血圧の予防などに効果のある「黒玉ジャム」。夏は、体の代謝をよくし、体内に溜まった毒素を出すデトックス効果もある「酢ショウガ」。秋は、腸内環境を整え、余分な脂質や有害物質を吸着して排出する成分を豊富に含み、生活習慣病の予防効果もあるシイタケを使った「シイタケ氷」など、村上先生オリジナルのユニークなアイデアが満載です。

第2別冊付録の「床爪晋の他人事じゃないよ！相続講座」では、相続相談のスペシャリストである東京都JA世田谷目黒の相談役による誌上講座となっております。近年の相続に対する関心の高まりをふまえ、“相続”を“争続”としないためのヒントとなり、人とのつながりや家族に対する思いを再確認し、今後の人生をより充実させていく内容となっております。

また、家の光本誌では、農家の奥さん方が役立つ情報や女性向けの内容（料理・手芸・健康）、農業情勢なども分かりやすく掲載しております。



1月号
第1
別冊付録

旬の野菜を使った
毎日かんたん!
健康レシピ



1月号
第2
別冊付録

床爪 晋の
他人事じゃないよ！
相続講座

家の光は女性部事業の一環としても購読推進を行っておりますので、是非ご購読下さいますようお願い致します。

購読希望の方は、11月16日（木）までに営農部営農課（☎ 572-3131）まで、お申し込みください。

どうぞ、よろしくお願い致します。

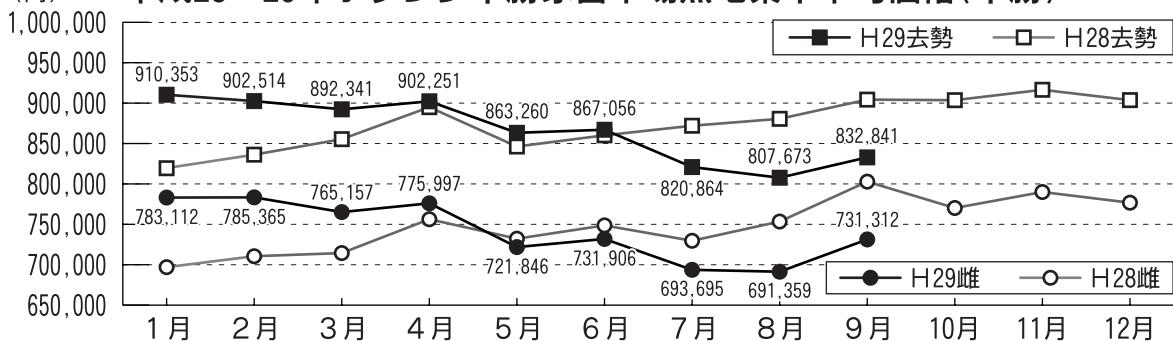
家の光1月号〈別冊付録付き〉 1冊 906円（税込）



畜産部通信 畜産部 畜産課

(円)

平成28~29年ホクレン十勝家畜市場黒毛素牛平均価格(十勝)



9月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

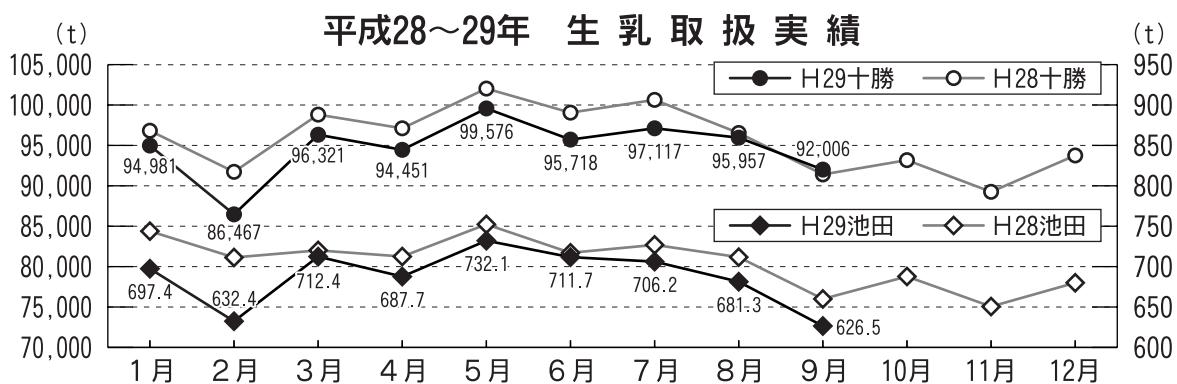
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	704	832,841	
	マニュアル参加牛	418	842,870	59.4
	マニュアル認定牛	56	919,941	13.4
池田	和牛素牛	27	824,720	
	マニュアル参加牛	27	824,720	100.0
	マニュアル認定牛	3	903,600	11.1
雌	和牛素牛	475	731,312	
	マニュアル参加牛	302	731,582	63.6
	マニュアル認定牛	13	784,579	4.3
池田	和牛素牛	23	727,923	
	マニュアル参加牛	21	729,154	91.3
	マニュアル認定牛	1	859,680	4.8

9月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
16日	黒毛去勢	A-5	2,385
	黒毛去勢	A-4	2,101
	黒毛去勢	A-3	1,745
16日	黒毛メス	A-5	2,277
	黒毛メス	A-4	2,033
	黒毛メス	A-3	1,670
F1去勢	F1去勢	B-3	1,138
	F1去勢	B-2	1,065
	F1メス	B-3	1,220
	F1メス	B-2	1,010



平成28~29年 生乳取扱実績



9月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	430	546,485
12日	乳牛初妊	391	877,021
	乳牛経産	104	373,690
27日	乳牛初妊	407	882,901
	乳牛経産	101	365,489

9月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛才ス初生	81,936	▲ 5,572
F1才ス初生	237,160	▲ 24,452
F1メス初生	143,069	▲ 11,039
廃用牛	153,969	▲ 20,748

各部署職員紹介



小枝政和 職員 永橋 涉 職員 川村雅貴 部長 小野寺絵里 職員

購買部 生活課

10月23日より毎週月曜日を「月曜ポイント2倍デー」として、職員一同一丸となり、各部門でお得な商品をご用意し、皆様のご来店をお待ちしております。

これからもお客様への感謝の気持ちを忘れず、皆様に来店していただけるよう頑張って参りますので、よろしくお願い致します。

購買部 給油課

8月1日より、新入職員の竹中職員が配属となり、新体制となった給油課です。

これからもより一層、組合員様の経費削減の一助となれるよう【鳥の目・虫の目・魚の目】で、アンテナを張り巡らせ、俊敏な対応、タイムリーな情報提供に尽力していきます。

又、11月末日まで期間限定でエンジンオイル交換C P千円引き、冬タイヤ販売も、常時受け付けていますので是非ご利用の程よろしくお願いします。



加藤博美 職員 竹中和行 職員 鈴木則宏 職員
下村 毅 課長 小川 誠 職員

各部署職員紹介



購買部 生産資材課

齊藤喜一 職員
多田賢一 職員

桜井綾之 職員
遠藤泰志 課長

福田明江 職員
緑川 強 職員

いつも生産資材課をご利用いただきまして誠にありがとうございます。5月の人事異動で新体制となりましたが、これからも組合員の皆様に信頼され、お役に立てる生産資材店舗を目指しておりますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

農産部 農産課

5月に人事異動があり、8月には新入職員の松村職員が配属となり、新体制の農産課になりました。日頃から組合員皆様と接する機会が多くありますので、明るく元気な対応を心掛けて参ります。

消費地から選ばれる産地になるため、「JA十勝池田町=美味しい産地」を組合員皆様と一緒にやって目指していきます。



菅原ゆかり 職員 森平優子 職員 岡田雄貴 職員 松村 晓 職員
上野 駿 職員 秋野健太 課長 永田健次 部長 三村太志 職員



川合地区
塩谷直道さん
(22歳)

Vol.41

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は父・吉広さん、母・節子さん、祖母・早智子さん、姉・明日香さん、妹・知香さん、父・母・直道さんの3人で畑作を営む。

小麦・小豆・金時・手亡・甜菜・ゆり根・玉ねぎを作付する。

帯 広農業高校を卒業後、就農し今年で4年目を迎える。就農については、「家族が姉と妹だったので、僕が将来やるしかないと思っていた。」大学や専門学校に行かなかつたのは、「すぐに入農して仕事を覚えた方が良いと思ったので。」と話す。

直道さんの家ではゆり根を生産しており、当JAでは塩谷さんを含めて5戸の組合員が作付を行っている。ゆり根を生産する上で大変なことを聞くと、「ゆり根を掘るのが大変。トラクターで畑を起こしてから手作業でゆり根を収穫するのですが、傷がつかない様に丁寧にやらなくてはいけない。この時期（10月下旬～11月上旬）は寒くて、座りながらの作業になるので、腰が痛くなり辛い。ただ、品質の良い物を取るために今年も頑張りたい。」と意気込む。

青 年部には就農2年目に入部。「1年目は家の仕事を覚えるのに集中したかったし、正直入りたいとは思わなかった。」と当時振り返る。しかし、実際

らうと、「昔と比べて農業に対する姿勢は変わったかなと思う。就農当時は父が言っていることをやっていられるだけだったが、最近では、これ終わったら次はあれやるんだろうな。と思いながら作業できるようになつてきた。」と話す。

最 後に来年度の意気込みを聞くと、「今年より質の良い物を作りたい。仕事を覚えていき、技術的にも上げていければ。」と話してくれました。



理事会の動き

第8回

〈平成29年10月26日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入について
- (2) 農産物の集荷状況について
- (3) 組合財務の現況について
- (4) 平成29年台風等災害対策チームの設置並びに平成29年台風等災害対策チーム設置要領の制定について
- (5) 平成29年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について
- (6) 固定資産の処分について

★ 議案 ★

- (1) 道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- (2) 平成29営農年度組合員勘定取引精算方針(案)について
- (3) 固定資産の処分について
- (4) 収穫感謝祭の開催について

★ 協議案 ★

- (1) 生活事業のあり方検討について
- (2) 特定組合員の協議経過と年末見込について



今月の1枚



不要農機具回収

10月25～27日にかけて不要農機具回収を行いました。(委託業者：(有)タナベ)

今年度の実施農家戸数37戸で、車両・不要農機具・他雑品等を回収しました。

最近、危険運転による事故映像をよくテレビで目にします。今年の6月に神奈川県の東名高速道路で夫婦2人が「あり運転」の巻き添えになつた事件で、容疑者が逮捕された報道後、全国各地でドライブレコーダーの売り上げが急増しているとのことです。事故時の状況把握やトラブル防止のために私も購入しようかと考えているところです。

この広報が皆様に届く頃には、ネバリストの生産者は収穫最盛期を迎える頃ではないかと思います。農業事故の無いよう最後までお気を付けて下さい。

杉山

編
集
後
記